

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			工夫しながら安全に過ごす事ができるような空間作りを行っています。指導訓練室2部屋の他、サンルームや庭もあり、活動に合わせ有効に活用しています。お子様方の成長に伴い十分なスペース確保に課題が出てきましたが、職員間で話し合い安全な環境作りに努めております。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			人員配置基準を満たしたうえで、保育士、児童指導員等、有資格者を加配して配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	建物はバリアフリー設計ではありませんが、手すりの取り付けや簡易スロープを使用し、安全に過ごせるよう工夫しています。既存の設備の中で、個々の実態に合わせた援助が出来るように配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		定期的に職員会議を開催し、話し合いや振り返り等を行い、業務改善に取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			評価表を活用し、いただいたご意見を踏まえた上で改善に取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			事業所のホームページにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者による外部評価は、現在行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			外部研修参加や、事業所全体で内部研修を実施し職員のスキル向上に努めています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			支援会議実施や、個別面談にてアセスメントを行い作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		現在、アセスメントシートを用いて行っていますがより細やかに状態把握できるよう更に考えています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			常勤職員を中心として、プログラムの立案を行っています。非常勤職員の意見を取り入れながら全体で行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節の行事や活動を取り入れたり、天候やその日の児童の状況に応じて活動内容を決め、児童の興味関心が湧くような内容になるように工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日や休日に合わせ、活動を設定し課題に取り組んでいます。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個々の状態を把握し、個別活動・集団活動での目標を設定し作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ホワイトボード等を活用し、その日の役割分担をしっかりと組み、前日からの申し送りや活動内容等の確認を毎日、支援前の打ち合わせで行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		全員での支援終了後の振り返り打ち合わせをしています。専用のソフトで、全員での情報共有を行い、次回の打ち合わせ時に振り返り、引継ぎを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		専用のソフトを使い、業務日誌や個々の支援内容を記録しています。効率的に職員間で情報共有を行い支援内容を確認検証し、改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度、モニタリングを実施し個別支援計画の確認や見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		様々な活動を実施しています。
関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者及び常勤職員が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校の行事予定、下校時刻の確認等やその日の児童の体調や様子等、送迎時に学校からの引継ぎがあり、情報の共有を図っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			現在、医療的ケア児は在籍していません。今後、必要に応じ連絡体制を整えていきたいです。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		ご利用開始時に情報共有を行っています。今後も保護者様に確認の上、情報共有を行い、相互理解に努めてまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		担当者会議や必要に応じて他事業所と連携を図り情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		情報交換を行い、発達障害者支援センターが行っている研修を受講しています。さらに連帯強化に努めています。

連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	外出先や公園等で一緒になる事はありますが、機会を設けていないので、今後は交流できるような活動設定を検討していきたいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		地域の放課後等デイサービス連絡協議会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時、お子様についての様子などを共有しています。また、専用ソフトで保護者様と情報共有を密に測り、その日の様子をよりわかりやすく写真を添付し行っています。また、必要に応じて電話での相談や定期的に面談を実施し、お子様について共通理解できるよう務めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	今現在、保護者に向けたペアレントトレーニングは実施できていない状況です。必要性の高い支援であると感じている為、今後専門性を高め実施していきたいと考えています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明をさせていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		ご相談等あった場合は、真摯に対応させていただいています。また、個別面談等で聞き取りを行い対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度は、3月に実施する予定になっています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情解決担当者・責任者を配置し、重要事項説明書に記載のうえ契約時に説明を行っています。ご意見に対し、真摯に受け止め、迅速に対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		フェイスブックを活用し、情報を発信している他、「ほっとランド通信」を毎月発行し、活動の様子や活動予定を保護者にお知らせしています。また、その他の連絡事項等はお知らせを配布し情報発信に努めています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		取り扱いには十分留意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		一日の予定など、絵カードや写真を使って説明するなどしています。子ども達が理解しやすいよう視覚的に支援を実施、環境設定を行っています。保護者様にはわかりやすく情報伝達ができるよう配慮しています。

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		行事に地域市民の参加はできていませんが、市の社会福祉協議会と連携し、ボランティアの受け入れを積極的におこない、地域にねざした事業所作りを目指しています。また、地域の銀行の花壇の花植えを毎年行い交流を図っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアルを策定し整備しております。緊急時のマニュアルを保護者にむけ配布し、職員への周知も行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		防災委員会設置により、マニュアル沿って組織的に訓練と振り返りを実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止委員会を設置により、組織的に取り組んでいます。内部研修、外部研修への参加等定期的に研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○		身体拘束敵性化委員会を設置し、組織的に取り組んでいます。契約時に保護者様への説明し、支援計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルゲンとなる食物の除去や職員への周知を行い対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		小さな事例も報告し合い、定期会議にて話し合いの場を設け、安全対策に努めています。